

ユニセフ募金

12月22日(日) 活動場所：アイアイモール広場

セレモニー後、スカウトの一人からフィリピンの教育事情についての発表がありました。日本の教育環境が恵まれている事。当たり前になっていることが他の国ではそうでない事。自分達がいかに幸せな生活を送ることができているかという事が分かりました。話を聞いた子供達は、貧困、格差社会について考えていました。何か役に立つことがしたい、自分達に何が出来るのかを真剣に考えている子供達の姿に涙が出そうになりました。「一生懸命募金頑張る」と言って短時間ではありますが、大きな声で募金の呼びかけをし、多くの善意を頂く事が出来ました。子供達の心の成長を感じる事が出来る活動となりました。

今年もつくば市のクリスマスツリーのイベントに参加させて頂き、特別賞を頂きました。賞品とサンタさんからお菓子のプレゼントをもらいみんな大喜びでした。

12月22日(土) 活動場所：つくば駅

センター広場でセレモニーを行い、ユニセフの話と注意事項を聞いた後、つくば駅に移動し1時間程募金活動を行いました。スカウト達が、声を張り上げて一生懸命に呼びかけ、終了時間になっても「やめたくない。もっとやりたい。」と言って、延長して頑張っていたのがとても印象的でした。その後、センター広場に戻ってきて、「1本からのクリスマスツリー」の前で集合写真を撮った後、吾妻交流センターに移動し、募金の集計と世界の国々の履修を行いました。昼食時には、ロールケーキをフルーツとホイップクリームで飾り、カブ弁、スープと一緒にいただきました。その後、「1本からのクリスマスツリー」の表彰式に参加しました。今年は優秀賞は逃しましたが特別賞をいただきました。

募金額ですが、カブ隊 30,081 円、ビーバー隊 20,181 円、合計 50,262 円でした。ここから、道路使用料他経費を差し引いた額をユニセフハンド in ハンドに募金しました。



12月23日(日) 活動場所：赤塚活動地

ゆ〜ワールド入口にてユニセフの募金活動を行いました。スカウトは制服姿でも寒さに負けず大きな声で募金を呼びかけ、多くの方にご協力いただくことができました。赤塚活動地全体を覆っていた落ち葉もすべて片付けて、活動地をきれいにして年内の活動を終わりました。

【今後の予定】

ビーバー隊

1/13(日)
初詣&かるたとり
9:00~11:00
吾妻小学校

1/27(日)
つくばヘリポート見学
9:00~11:00
つくばヘリポート

上進入隊説明会
14:00~15:30
大穂交流センター

カブ隊

1/13(日)
たこ作り&カブ・クッキング
(計画)
9:00~14:30
吾妻小学校体育館

1/27(日)
カブ・クッキング
9:00~14:00
大穂交流センター

ボーイ隊

1/13(日)
隊集会：新年活動
8:30~15:00
ゆ〜ワールド
並木交流センター

1/27(日)
隊集会：サイクリング
9:00~15:00
大穂~つくしこ

各隊からの報告

ビーバー隊

12月8日(日) クリスマスキャンプ
活動場所：猿島少年自然の家

14時に集合後、入所式までスタンツとマイムマイムの練習をしました。子供達もスタンツにだいぶ慣れてきて上手に出来る様になってきました。入所式後、クリスマスオーナメント作りを行いました。新聞紙を丸めてガムテープでとめ、リボンと周りに木の実などの装飾品をグルーガンでつけました。グルーガンはビーバーちゃん達には、ちょっと危険でやけどをする子がいたり、なかなか作業が進まず大変でした。それでも、最後には素敵な作品が出来上がったので、子供達は大喜びでした。つくば市のイベントツリーも素敵に飾る事が出来ました。

夕食後、キャンプファイヤー。本物の火で行うキャンプファイヤー初体験の子供達が多く、燃え上がるファイヤーに歓声が上がっていました。スタンツもアクションソングもみんな全力で行い楽しんでいました。保護者の方からも、「貴重な体験をさせる事が出来て本当に良かったです。ありがとうございました。」や「自分も初めてだったので、感動しました。指導者の方々の本気度が伝わってすごいなあ~と思いました」というお言葉を頂きました。

カブ隊

12月8日(土)~9日(日) 冬季キャンプ
活動場所：猿島少年自然の家

街華やく年の瀬の週末に、県立さしま少年自然の家にて1泊2日のクリスマスキャンプをしました。集合場所の桜体育館からリーダーの車に分乗して、1時間程で自然の家に到着し、現地からはビーバースカウトも合流して、入所式を行いました。入所式後に、みんなから予め準備してもらったどんぐりや松ぼっくりを使ったクリスマスボール(オーナメント)作りをしました。ガムテープを用いて新聞紙を丸め下地にして、どんぐり、松ぼっくり、リボンやベルなどをグルーガンで付けていき完成させました。クリスマスボールは2つ作ってもらい、1つは自宅用に持ち帰ってもらい、1つは1本からのクリスマスツリー用に提供してもらいました。シンプルなものや派手目なものなど、どれも作者の個性が出ており可愛らしく纏まっていました。

夕食の後は、お楽しみのキャンプファイヤーです。スタンツのテーマは「冬/クリスマス」でCS隊1組、BVS隊、CS隊リーダーそしてCS隊2組の順番で発表してもらいました。みんなアドリブが上手になっており、どこに着地点やオチがあるのか最後まで分からない様なハラハラドキドキの充実した内容でした。各スタンツの間には、みんなでTOTO便器、おなら体操、シングルベルのフォークダンスやピスタ等の踊りをして、息切れするほどに大いに盛り上がりました。ファイヤー中、気温はぐんと下がりましたが、火の神が点火した炎と、みんなの熱気で熱い位でした。キャンプファイヤー後にビーバースカウトは帰宅となりましたが、入浴後間に合ったスカウト達には館内イベントの星を観る会で天体観測をしてもらい、就寝となりました。

二日目は、朝食後に自然の家の敷地内でミニオリエンテーリングをしました。12箇所のチェックポイントを地図を頼りに探しましたが、四苦八苦した印象のある一昨年と比べて意外とスムーズに回っていました。その後は、引き続き野外で昼食のカレー作りをしました。どの組も火起こし、食材の準備、調理共に手慣れており、自然の家のスタッフも何も言うことはない…とのことで途中で事務室へ帰られていました。カレーも2組共に上出来で、みんなお代わりをしてペロリの完食でした。次いでプラネタリアムを見ました。子供たちが理解し易いアニメーション形式で、M78星雲やオリオン座の1等星ベテルギウスとリグルについて平家星と源氏星という由来について源平合戦を含めて学習しました。

振り返ると1泊したものの丸一日のキャンプでしたが、工作、キャンプファイヤー、天体観測、オリエンテーリング、野外炊飯にプラネタリアムととても盛りだくさんの内容となり、子供たちの記憶に残るキャンプになりました。

ボーイ隊

12月9日(日)
【隊集会：救急救命法】
活動場所：松代交流センター

午前中は消防署による普通救命講習会を行いました。心肺蘇生法とAED使用法について繰り返し練習を行いました。スカウトは最後まで真剣に取り組むことができました。午後は三角巾の使用法と毛布を使った簡易担架の練習を行いました。

